昇降グリル付天井パネル

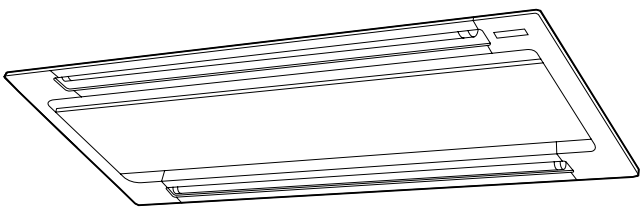
取扱説明書

品番　PNR-SS56EU.WL　PNR-SS80EU.WL　PNR-SS140EU.WL

このたびは、昇降グリル付天井パネルをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書と本体ユニット付属の取扱説明書を、よくお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

もくじ

安全上のご注意…… 1
各部のなまえとはたらき…… 2
操作のしかた…… 3
お手入れのしかた…… 5
上手な使いかた…… 5
故障かな？と思ったときは…… 6
応急処置のしかた…… 6



PNR-SS80EU.WL

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●表示と意味は次のようになっています。

⚠ **注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

●図記号の意味

⚠ 「警告」や「注意」を促す事項を表します。

🚫 「禁止」を表します。

❗ 必ず実行してほしい行為を表します。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

使用上の注意事項

⚠ 警　告

ワイヤレスリモコンで操作をするときは、エアコンの運転を停止してから行ってください。

❗ 内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になることがあります。

操作をするときは、吸込パネル作動範囲内に人がいないこと、物が無いことを確認のうえ行ってください。

❗ 吸込パネルが当たるとケガをしたり、物が破損する原因になることがあります。

吸込パネル作動中に吸込パネルや吊りワイヤー等に触れないでください。

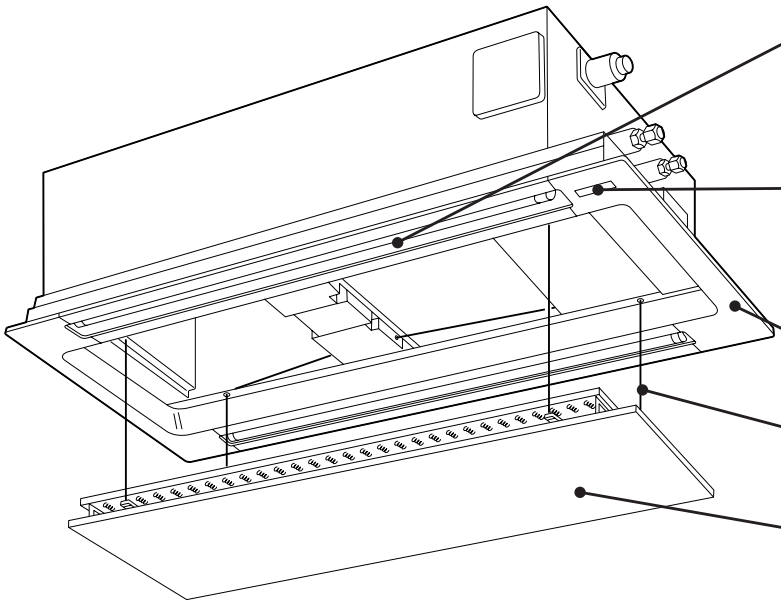
🚫 吸込パネルがぶつかったり、吊りワイヤーが巻きついたりして、ケガの原因になることがあります。

吊りワイヤーは折り曲げたり、タバコ等の火を近付けないでください。

🚫 吊りワイヤー断線により、吸込パネルやエアフィルターが落下し、ケガの原因になることがあります。

各部のなまえとはたらき

室内ユニット



吹出口(2カ所)

フラップ(上下風向調節板)により風向設定ができます。

受信部

リモコンから送信された信号を受信します。

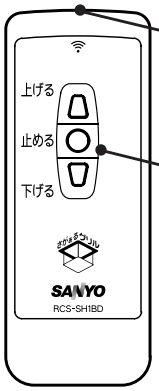
天井パネル

吊りワイヤー(4本)

吸込パネル(吸込口)

エアフィルターが取り付けてあり、ホコリやゴミが室内ユニット内部に入るのを防ぎます。

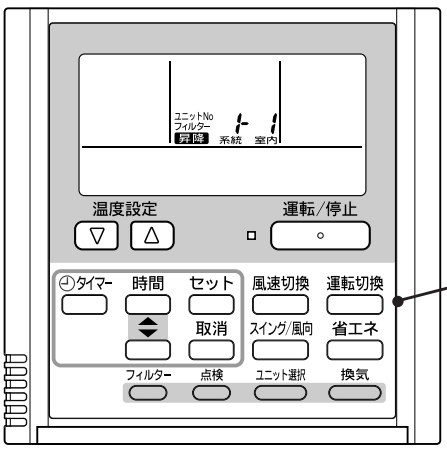
ワイヤレスリモコン(別売品)



送信部

操作ボタン(☞ 3ページ)

ワイヤードリモコン(別売品)



操作ボタン(☞ 4ページ)

操作のしかた

ワイヤレスリモコン

⚠ 注　意

- **電源投入時、初めて操作した場合は、下げるを押しても上昇動作をします。**
- **操作するときは、エアコンの運転を停止してから行ってください。**
- **昇降グリルが作動中に逆方向の操作をすると、数秒停止後に指定の動作をします。**
- **ワイヤレスリモコンを天井パネルの受信部に向けて操作してください。**

下降させるとき

操作ボタンの 下げる ▼ を押してください。

昇降グリルは、ゆっくりと降りて来ます。
障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。

停止させるとき

操作ボタンの 止める ■ を押してください。

昇降グリルの下降、上昇が停止します。
止める ■ を押さないで下げて行くと、設定された位置に自動的に停止します。
※昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

上昇させるとき

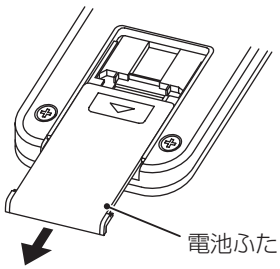
操作ボタンの 上げる ▲ を押してください。

昇降グリルが上昇します。昇降グリルが天井パネルにきちんと収まると、収納動作を2回くり返した後、モーターが停止します。
※モーターが停止したことを確認してください。

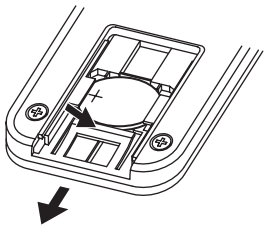
電池の入れかた

1 **ふたを外します。**

2 **電池を入れます。**
CR2025形リチウム電池をお使いください。
⊕⊖極を正しく、表示にしたがって入れます。



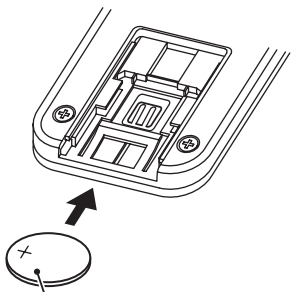
3 **ふたを取り付けます。**



使用済みの電池を外すときは矢印の部分を押しながら引き出してください。

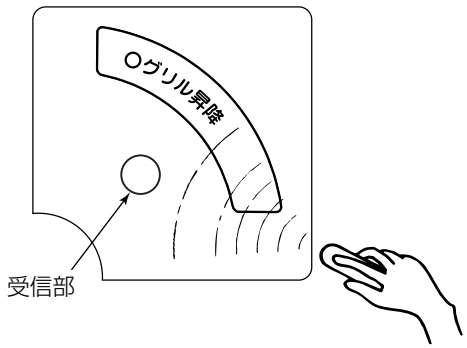
- 電池の交換は約1年が目やすですが、受信部に近づかないと受信できない場合は、電池を交換してください。
- 長期間ご使用にならないときは、電池を取り出しておいてください。
- ご使用後の電池は指定の場所に捨ててください。

⚠
電池は小さいお子様が誤って飲み込まないように、保管・廃棄の際には十分注意してください。



取り扱いかた

- 送信部は、天井パネルの受信部に向けてください。
- 受信できる距離の目やすは、約4mです。
- 受信部との間に信号をさえぎる物がないようにしてください。
- 直射日光やストーブの近く等に置かないでください。
- 電子式瞬時点灯方式（ラピッドスタート方式）または、インバータ方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。
- 落としたり、投げたり、水洗い等しないでください。



ワイヤードリモコン

⚠ 注　意

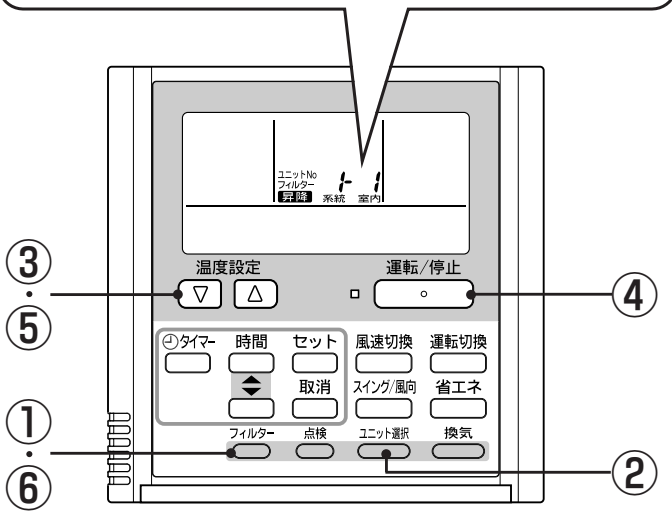
●昇降グリルの操作（下降・停止・上昇）を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒、時間がかかります。

① フィルター を4秒以上押すとリモコンに“フィルター 昇降 ”が点滅します。
（室内ユニットの運転は停止します。）

② １台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合（グループ制御）、リモコンにユニットNo.が表示されますので、ユニット選択 を押して、操作する室内ユニットを選択してください。（詳細は下図を参照してください。）

ユニット選択について

ユニット選択 を押すごとに次のように切り換わります。
※ユニットNo.は室外ユニット－室内ユニット



下降させるとき

③ **温度設定 ▽ を押してください。**
昇降グリルは、ゆっくりと降りてきます。
障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。

停止させるとき

④ 運転/停止 **を押してください。**
昇降グリルの下降、上昇が停止します。
停止を押さないで下げていくと、自動的に停止します。
※下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
※昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

上昇させるとき

⑤ **温度設定 △ を押してください。**
昇降グリルが上昇します。昇降グリルがきちんと収まると数秒後にモーターが停止します。
※モーターが停止したことを確認してください。

⑥ フィルター **を4秒以上押すとリモコンの表示が消えます。**
※昇降グリルが作動中に フィルター を4秒以上長押しすると、昇降グリルは停止して、リモコンの表示が消えます。再度、昇降グリルを動かしたいときは、①に戻ってください。

お手入れのしかた

お手入れの前に

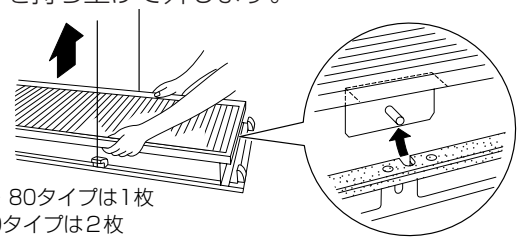
40℃以上のお湯は使わない
変形・変色の原因になることがあります。

揮発性のもの等は使わない
ベンジン・シンナー・みがき粉等でふいたり、市販の液状殺虫剤等をかけないでください。
変形・変色の原因になることがあります。

外装の掃除
やわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。その後は乾いた布でふいてください。

エアフィルターの掃除
①外しかた

エアフィルターが乗っている台から、エアフィルターを持ち上げて外します。

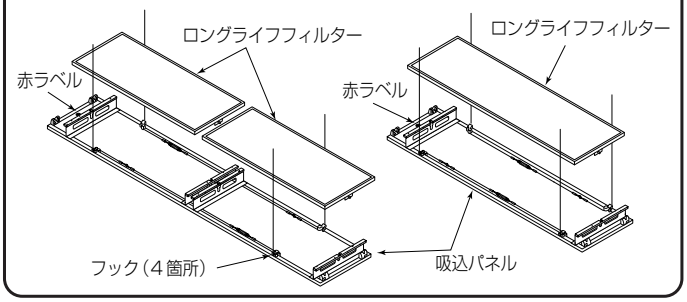


56・80タイプは1枚
140タイプは2枚

②掃除のしかた

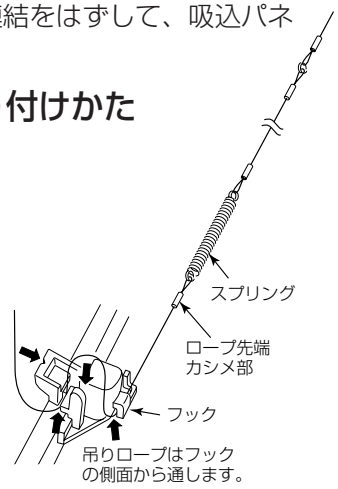
ホコリは掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。
水洗いしたときは日陰でよく乾かしてください。
その後、エアフィルターを正しく収め、吸込パネルを上昇させます。

吸込パネルの取り付けかた
吸込パネルの赤ラベルが貼ってあるほうを電装ボックス側に取り付けてください。間違った方向に取り付けますと、吸込パネルがパネル本体に収まらなくなります。



吊りワイヤーの外しかた
吸込パネルの内側に水平方向に連結されている吊ロープのスプリングとワイヤーの連結をはずします。吸込パネル両側の連結をはずして、吸込パネルをはずします。

吊りワイヤーの取り付けかた
連結した吊ワイヤーを吸込パネルのフックに通して吊り下げます。
吊ワイヤーは正しく通して、フックに確実にかけてください。
取付が不完全ですと、吸込パネルが落下する恐れがあります。



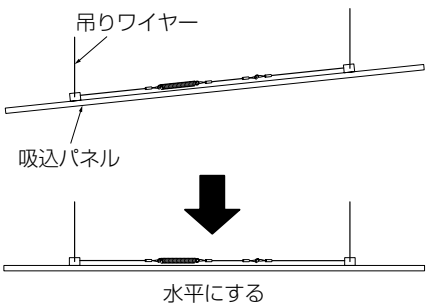
上手な使いかた

電気を節約し、快適にお過ごしいただくために次のようにお使いください。

⚠ 注　意　　エアフィルターの掃除は定期的に
エアフィルターが目づまりしていると冷暖房能力が低下し、故障の原因になります。こまめに掃除してください。

風向調節を上手に
室温のムラが少なくなるように、風向きを調節してください。

吸込パネルを上昇させるときの注意
- 吸込パネルが水平になっているか確認してください。
- 吸込パネルが傾いている場合は、吸込パネルを水平にし、揺れないようにしてください。吸込パネルが傾いていたり、揺れたまま上昇させると、うまく天井パネルに収まらず、故障の原因になります。
  うまく収まらないときは、吸込パネルを１度下げてから再度上昇させてください。



故障かな？と思ったときは

次の場合は、故障ではありません。

症　　状	原　　因
吸込パネルが天井パネルに収まっても音がする。	吊りワイヤーのたるみを防止するため、数秒間モーターがはたらいている音です。

サービスを依頼される前に次のことをお調べください。

症　　状	原　　因	処　　置
吸込パネルが天井パネルにうまく収まらない。	エアフィルターが吸込パネルから外れていませんか？	吸込パネルを下降させて確認してください。
	天井パネルの赤ラベルと、吸込パネルの赤ラベルの方向が間違っていませんか？	吸込パネルを下降させて、赤ラベルを同じ方向にしてください。
吸込パネルが下降、上昇しない。	ワイヤレスリモコンの乾電池が消耗していませんか？	乾電池を交換する。

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるときは手元電源スイッチを切り、お買いあげの販売店に品番と症状をご連絡ください。なおご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

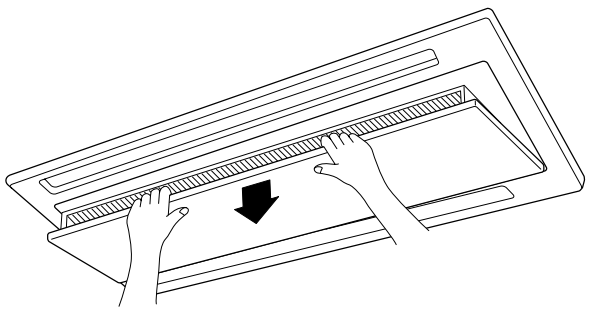
応急処置のしかた

必ず運転を停止して手元電源スイッチを切ってください。

●リモコンで昇降グリルが下降、上昇できないときは、付属の応急用金具を使用して通常の運転ができます。

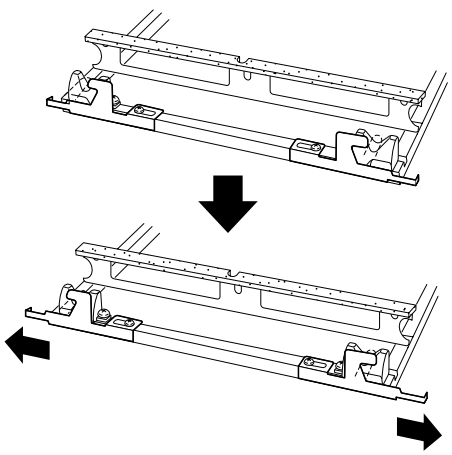
吸込パネルの開けかた

吸込パネルの吊りワイヤー付近に指を掛けて、吸込パネルを下にゆっくり開けた状態でフックから吊りワイヤーを取り外します。(１箇所ずつ行います。)吊りワイヤーは、エアコン運転の妨げにならない所に、束ねてテープ等で止めてください。



吸込パネルの閉じかた

吸込パネルの両端に取り付けてある、応急金具4 個をドライバーでビスを外してから、図のように組立てます。応急用金具は向きが異なりますのでご注意ください。
エアフィルターを正しく収めた吸込パネルを天井パネルに位置決めしてから、応急用金具を両端それぞれ外側にスライドさせて、天井パネルに引っ掛けます。



お客さまメモ

お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼される時便利です。

品番	
据付年月日	年　月　日
お買いあげ販売店名	電話番号　（　）

当社空調製品についてのご相談は別紙「総合相談窓口」をご覧ください。

三洋電機株式会社
コマーシャル企業グループ

85464189949000